SHIMANTOGAWA MONOGATARI

2015.11.25 Vol.229

公益財団法人 四万十川財団

TEL 0880-29-0200 FAX 0880-29-0201

Mail office@shimanto.or.jp

URL http://www.shimanto.or.jp

■四万十リバーマスター× 普通救命救急法 I





【四万十リバーマスター】

四万十川のスペシャリスト。川の安全を見守ったり、観光案内をしたり、川での遊び方を教えてくれたりする。上流から下流まで総勢 78 名。漁師に漁協理事、元公務員にキャビンアテンダントなど経歴も特技も様々。

四万十川を愛する気持ちから、ボランティアで活動を行ってくれている。

四万十川が日本最後の清流と謳われ るようになってから、有り難いことに 毎年、特に夏の時期にはたくさんの観 光客やレジャー客で四万十川流域は賑 わいを見せている。しかし、一方では、 ただ眺めるだけの観光になってしまっ ていたり不幸な出来事が起こってし まったりと、四万十川の魅力を伝え、 安全に遊んでもらう為の情報提供が十 分でないことが課題としてあがってく る。そこで、『四万十川 196 kmを上流 から下流まで繋いでいくように川の達 人がいればいいのになぁ』そんな想い から取り組み始めたのが四万十リバー マスター育成事業である。流域の川の スペシャリストの皆さんに四万十リ バーマスターを委嘱し、その地域特有 の危険防止情報や観光情報、川での遊 び方などを伝えてもらっている。中に は川漁師や船大工、アユ釣りの名人等 もいるので、かなりマニアックな話を 聞けることもある。また、河川環境や 水質が懸念される中、昔の四万十川や 今年の四万十川の状況について情報提 供いただたくことで当財団の活動にも 役立たせてもらっている。

現在、そんな川のスペシャリストは 総勢 78 名。四万十川に来られた際、 彼らに出会えると旅の質がぐんと上が ることは間違いない。しかし、あくまでボランティア活動として取り組んでもらっているため、決まった時間に決まった場所で活動しているわけではない。四万十リバーマスターに会ってみたいと思われた方は、下のロゴや帽子、腕章を目印にしてほしい。



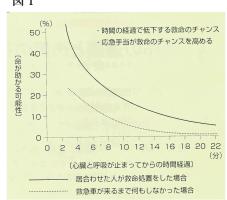
↑リバーマスターのロゴ、帽子と腕章

さて、先日、四万十リバーマスター の方々と普通救命救急法 I を受講し、 傷病者を発見してから救急車が来る までの応急手当について学んだ。

皆さんは、消防に通報してから救 急車が到着するまでの時間をご存知 だろうか?その時間、全国平均で約 8分。また、心肺停止後、脳の回復 が困難とされるまでの時間は約3分。 (図1参照) つまり、救急隊が来るまでに、居合わせた人が早急に一時救命処置を行うことが非常に重要となってくる。

また、最近はよく見かけるようになった AED。しかし、具体的にどこに設置されているかをきちんと確認されている方は少ないのではないだろうか。さらに、休日に小学校の校舎内にある AED を利用したい時はどうすればよいだろうか。管理人を呼ぶ?ガラスを割って侵入する?地震や津波と同じように、そういったシュミレーションをしておくことで、大切な我が子や友人の命を守ることができるかもしれない。もし不明な点や疑問点があれば最寄りの消防に是非確認しておいてほしい。

図 1



■救命処置の手順

まず、自分の安全を確保して ください。

i) 反応の確認

「大丈夫ですか?」

軽く肩をたたきながら声をかけ る。少しずつ声を大きくしなが ら3回繰り返す。

■反応があった場合は、楽な姿勢を とらせるなどの対応を

ii)助けを呼ぶ

「誰か助けてください!」 「あなたは 119番へ通報を」 「あなたは AED を持ってきて」

協力者がきたら指名して指示。

■ひとりの場合はまず 119 番通報

iii) 呼吸の確認

傷病者の胸や腹が上がり下がり しているかを約6秒見て確認 し、普段通りの呼吸があるかど うか確かめる

- ■判断に迷う場合は、呼吸なしと判 断して構わない

iv)胸骨圧迫と人口呼吸

- ・胸骨圧迫30回+人工呼吸2回
- ・胸骨圧迫は強く速く絶え間なく
- ・圧迫解除は胸がしっかり戻るまで
- ・人口呼吸がためらわれる場合は省 略し、胸骨圧迫を続ける
- 交代してらうとよい。

V) AED 装着

- ・電源を入れる
- パッドを装着する
- · AED の指示に従う
- ■呼吸がある場合は、救急隊を待つ ■協力者がいる場合は2分を目途に ■パッドを装着している間も可能で あれば胸骨圧迫を続ける
 - ■電気ショックを実行する場合は傷 病者の体に触れないこと

Newll

四万十川財団会員協力店が増えました!







四万十市西土佐で川料理を提供する岩城食堂。 時期になれば鮎やゴリ、テナガエビなどの四万十の幸を味わ う事ができます。

食堂からの四万十川の眺めも絶景。写真撮影もお勧めです。 そして実は奥様は四万十リバーマスター!

会員証を提示すれば、会員証1枚につき2名様まで、コーヒー・ 紅茶・ジュースのいずれかをサービスいたします。





【岩城食堂】

〒787-1612 高知県四万十市西土佐津野川 647-5 0880-52-1172 TEL 定休日 第1・3日曜日

イベント情報

第6回 ウミガメと環境・写真と漂着物展



A4サイズの写真約100枚と、 拡大コピー写真約20枚。 出所の判るような標識やブイ、 アカン、ウミガメの鱗板など 約100点。

アカウミガメ×タイマイの可 能性のある子ガメの写真など のほか、今までの産卵頭数、 孵化率など様々な展示会。

日 時:平成27年12月17日~23日

夜9時まで閲覧可能 場 所:四万十市立中央公民館

四万十川財団会員募集!

四万十川財団の会員になって、 ともに四万十川を守りませんか? 会員になると高知県の一部の宿や飲食店で サービスを受けることが出来ます。 利用できる施設はこちらからご確認ください。 http://www.shimanto.or.jp/link/partner.html

会員のコースは下記の3通り

- ①1000 円会員 ②2000 円会員
- ③5000円会員(流域産物プレゼント)

お申込お問い合わせは 四万十川財団まで

